



2015年3月期 決算ならびに中期経営計画説明会

2015年5月12日

日本写真印刷株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者

鈴木順也

NISSHA



本日のポイント

2015年3月期の実績

- 業績予想(2月6日修正公表)を上回って着地
 - 売上高1,187億円、営業利益87億円
 - 当期純利益112億円は過去最高(期末配当を増配)
 - ROE19.1%、自己資本比率は57.4%に回復
- Q4はデバイスの需要が減速するも、産業資材は復調

第5次中期経営計画がスタート(2016年3月期~2018年3月期)

- 事業ポートフォリオの組み換えを徹底し、新たな成長基盤を確立
 - 2018年3月期、売上高1,500億円、営業利益120億円を目指す
 - ROE 10%以上、ROIC 8%以上、新事業・新製品の売上高比率35%以上

2016年3月期の見通し

- 売上高1,200億円、営業利益85億円を計画(為替前提1\$=118円)
 - デバイスは減収減益、産業資材は増収増益の見通し
 - ライフイノベーション事業を新設
 - 情報コミュニケーション事業を分社化し、権限と責任を明確化(7月1日)

2015/3期

Empowering Your Vision

業績予想を上回る、当期純利益は過去最高



2015年3月期 経営成績

(百万円)

		2014/3期 実績	2015/3期 予想 (2/6修正公表)	2015/3期 実績	予想比	前期比
売上高		110,922	117,000	118,775	+1.5%	+7.1%
営業利益	(営業利益率)	1,935 (1.7%)	8,000 (6.8%)	8,750 (7.4%)	+9.4% (+0.6pt)	+352.2% (+5.7pt)
経常利益		5,182	11,500	12,494	+8.6%	+141.1%
当期純利益		3,967	8,000	11,245	+40.6%	+183.5%
事業別 売上高	産業資材	26,409	28,500	29,460	+3.4%	+11.6%
	デバイス	66,315	69,200	70,266	+1.5%	+6.0%
	情報コミュニケーション		18,000	17,890	▲0.6%	
	その他	18,196	1,300	1,158	▲10.9%	+4.7%
事業別 営業利益	産業資材	▲1,122	-	▲235	-	-
	デバイス	7,440	-	13,594	-	+82.7%
	情報コミュニケーション	▲737	-	▲657	-	-
	その他		-	▲284	-	-
	調整額	▲3,644	-	▲3,666	-	-

※2014/3期以前は情報コミュニケーションに「その他」を含めていましたが、2015/3期より「その他」を別のセグメントとしました。

3

Nissha Confidential Proprietary

2015/3期 産業資材は下期に黒字転換

Empowering Your Vision



2015年3月期 経営成績(四半期別)

(百万円)

		Q1 実績	Q2 実績	Q3 実績	Q4 実績	2015/3期 通期 実績
売上高		22,150	32,972	40,600	23,053	118,775
営業利益	(営業利益率)	▲751 (▲3.4%)	3,569 (10.8%)	7,541 (18.6%)	▲1,609 (▲7.0%)	8,750 (7.4%)
経常利益		▲856	4,918	10,377	▲1,945	12,494
当期純利益		▲965	4,177	9,230	▲1,197	11,245
事業別 売上高	産業資材	5,721	6,917	8,022	8,800	29,460
	デバイス	12,448	21,596	27,271	8,951	70,266
	情報コミュニケーション	3,950	4,115	4,916	4,909	17,890
	その他	29	345	391	393	1,158
事業別 営業利益	産業資材	▲548	▲125	159	279	▲235
	デバイス	879	4,920	8,455	▲660	13,594
	情報コミュニケーション	▲192	▲236	▲131	▲98	▲657
	その他	▲13	▲97	▲65	▲109	▲284
	調整額	▲875	▲893	▲877	▲1,021	▲3,666

4

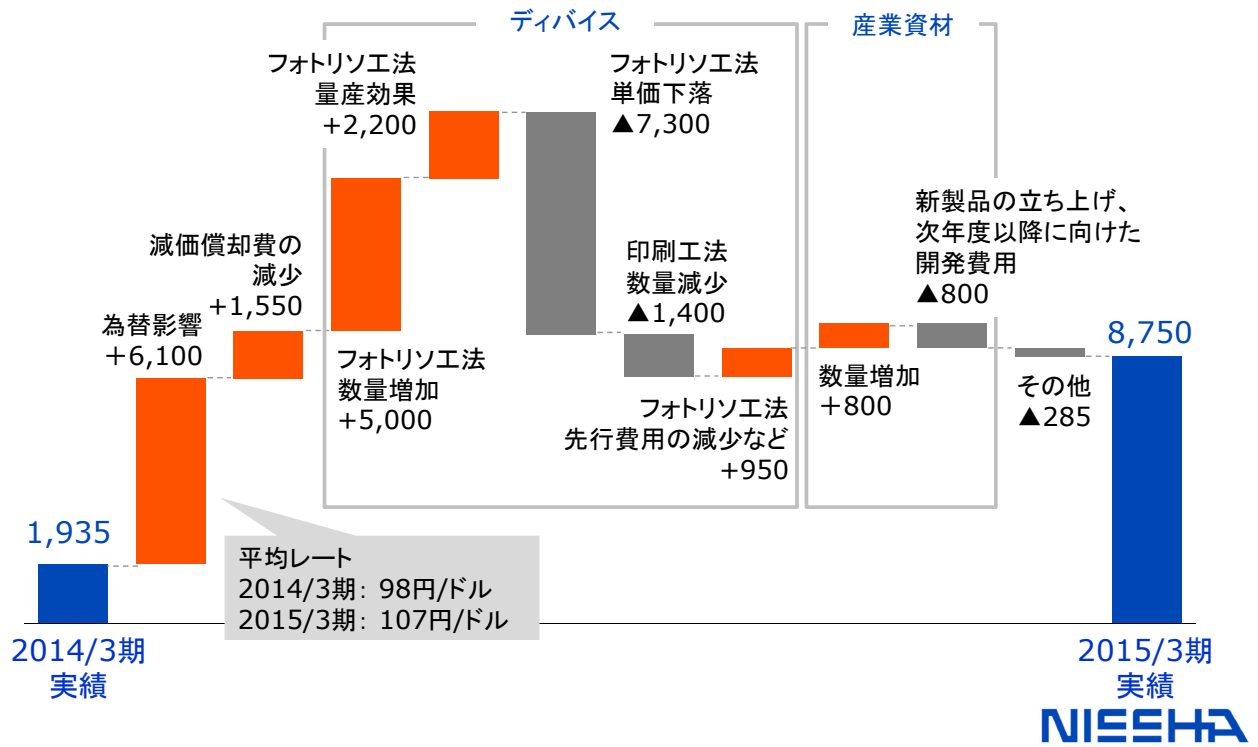
Nissha Confidential Proprietary

営業利益の増減分析(2014/3期 vs 2015/3期)

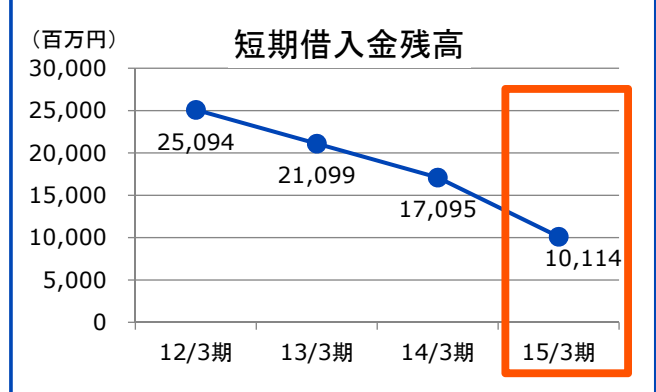
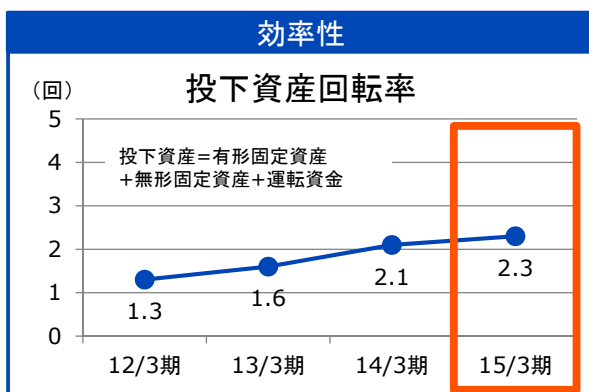
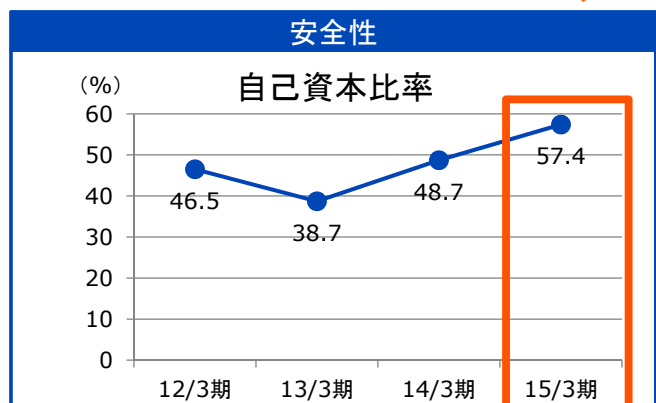
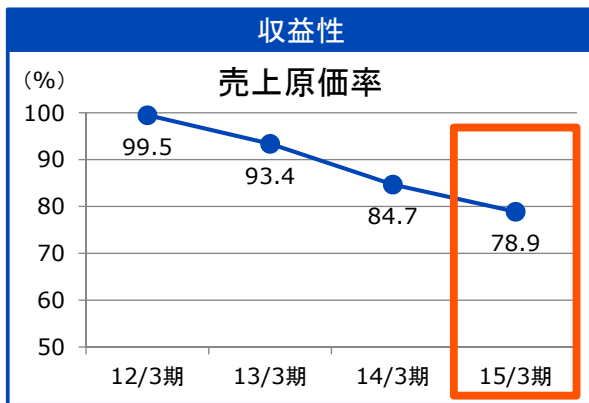


2014年3月期実績 → 2015年3月期実績

(百万円)



財務体質の改善が進む



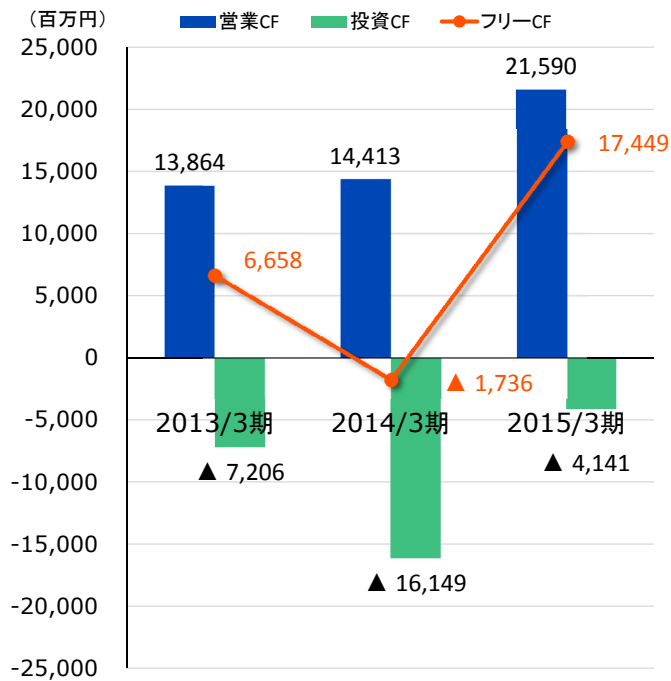
フリーキャッシュ・フローが大きく改善

Empowering Your Vision



キャッシュ・フローの推移

(百万円)



2015/3期のポイント

- 営業CF
 - 税金等調整前当期純利益 10,761
 - 減価償却費 9,687
 - 減損損失 1,394
- 投資CF
 - 有形固定資産の取得による支出 ▲2,212
 - 子会社株式の取得 ▲2,039
- 財務CF
 - 短期借入金の純減額 ▲7,099

NISSHA

第5次中期経営計画

(2016/3期～2018/3期)

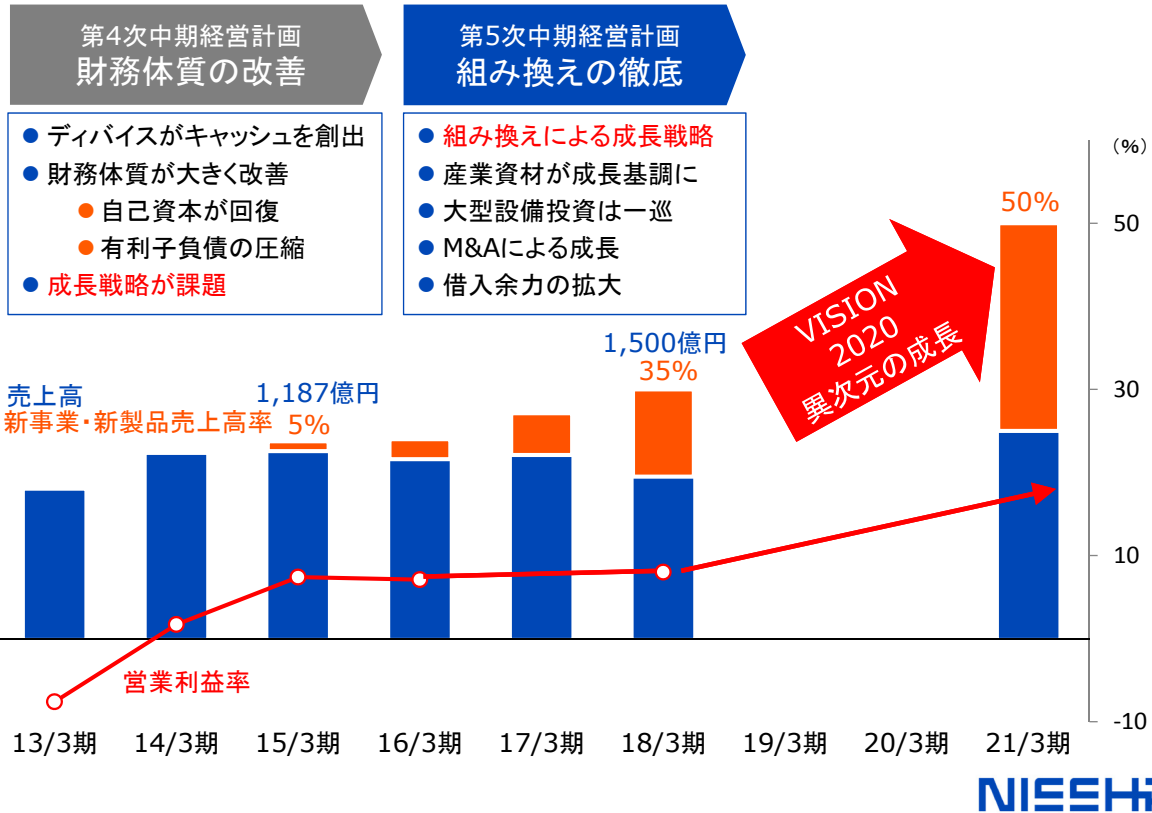
Empowering Your Vision



NISSHA

VISION 2020の実現に向けて 事業ポートフォリオの組み換えを急ぐ

Empowering Your Vision



2018/3期 売上高1,500億円、営業利益120億円を目指す

Empowering Your Vision



	第3次中計 (2012/3期) 実績	第4次中計 (2015/3期) 計画	第4次中計 (2015/3期) 実績 H1: 1\$=101円 H2: 1\$=113.5円	第5次中計 (2018/3期) 計画 1\$=118円
売上高	80,160	130,000 ●新事業・新製品売上高 25%以上	118,775 ●新事業・新製品売上高 5%	150,000 ●新事業・新製品売上高 35%以上
営業利益 (営業利益率)	▲11,716 (▲14.6%)	9,000 (6.9%)	8,750 (7.4%)	12,000 (8.0%)
当期純利益 (当期純利益率)	-	-	11,245 (9.5%)	9,500 (6.3%)
ROE	-	10%以上	19.1%	10%以上
ROIC*	-	6%以上	6.6%	8%以上

為替差益(約45億円)、
税効果(約18億円)を含む

為替差益、税効果を
想定していない

*ROIC=営業利益×(1-実効税率35%)÷(運転資金+固定資産+現預金+投資有価証券)



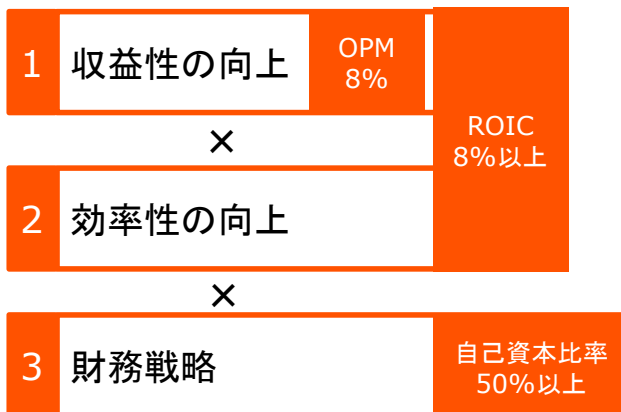
第5次中計の中期ビジョンと戦略

「印刷技術に新たなコア技術を獲得・融合し、グローバル成長市場で事業ポートフォリオの組み換えを完成させる」

事業ポートフォリオの組み換えを徹底

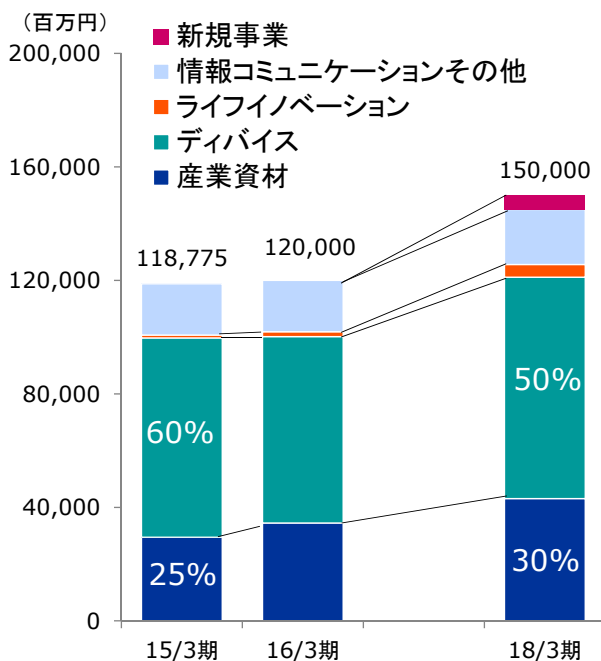
- 1 製品・市場ポートフォリオの組み換え
- 2 不採算分野からの撤退
- 3 サプライチェーンにおける垂直統合の推進
- 4 新たなコア技術の取り込み
- 5 M&Aを活用した成長

ROE 10%以上

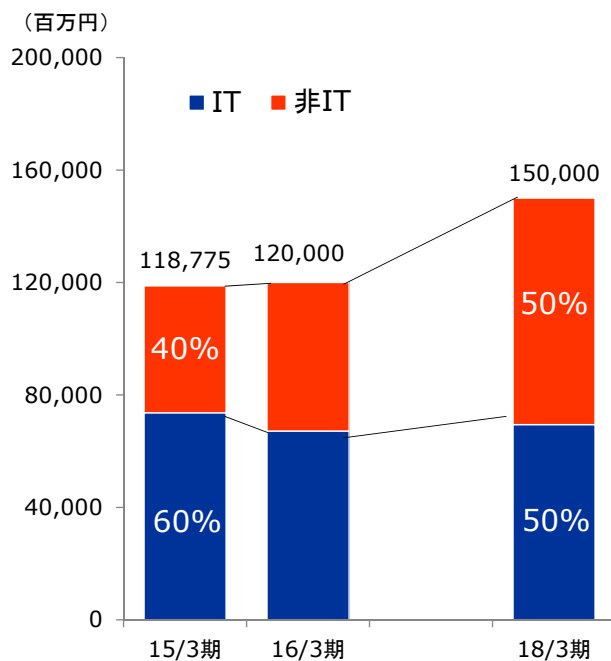


製品・市場ポートフォリオの組み換え

デバイス事業への偏重を是正



対象市場の組み換え (ITから非ITへ)



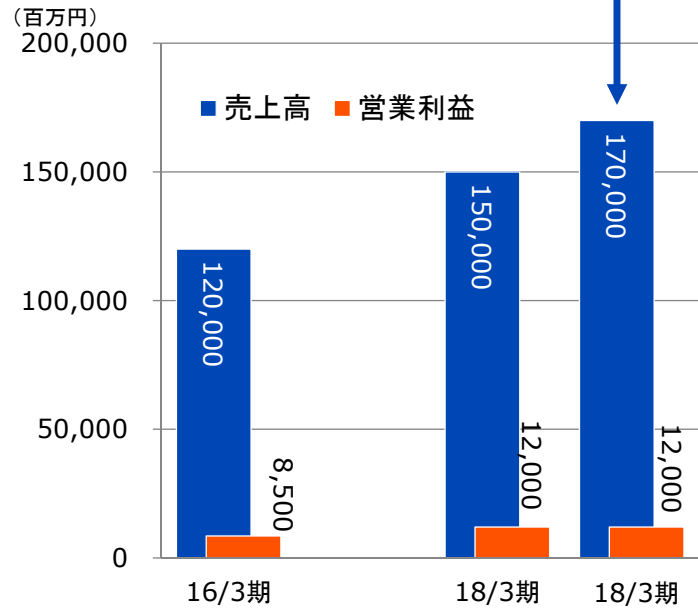
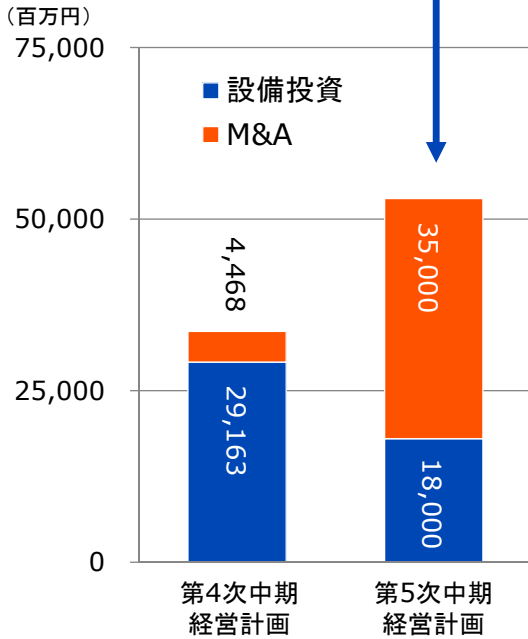
M&Aを活用した成長

- M&Aの予算は3年間で350億円規模(自己資金+借入金)
- 設備投資の予算は更新投資を中心に3年間で180億円規模

ご参考

18/3期 M&Aの可能性を加味した場合

- 売上高は伸長(1,700億円規模)
- 営業利益は、のれん償却により第5次中期経営計画期間には伸長せず(120億円規模)



ROE・ROIC を意識した経営資源の配分

株主視点

ROE 10%以上		財務戦略
ROIC 8%以上		
収益性	効率性	

- 資本効率と安全性の両立
- 自己資本比率50%の維持が可能な範囲内で適正なレバレッジを効かせる

事業視点

※ 第4次中計から第5次中計への方向性

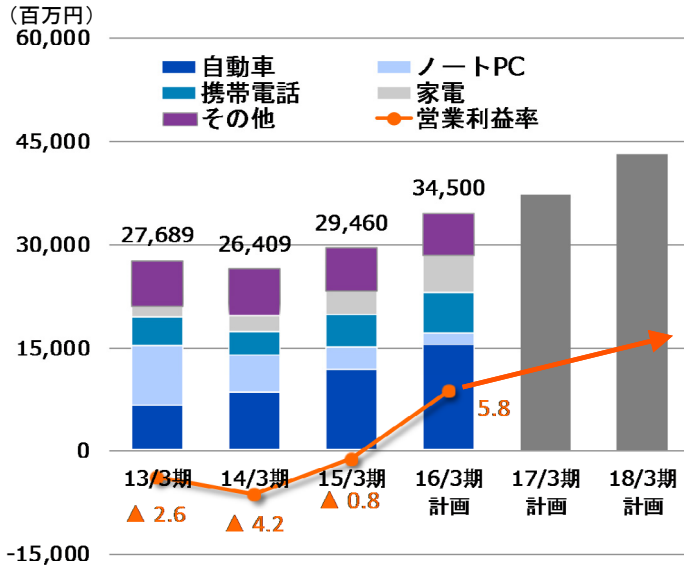
	Stage	売上高	利益	投下資産
産業資材	成長牽引	増加 ↗	増加 ↗	増加 ↗
デバイス	収益最大化	横ばい →	微増 →	減少 ↘
ライフイノベーション	事業立ち上げ	増加 ↗	黒字化	増加 ↗
情報コミュニケーション	構造転換	横ばい →	黒字転換	減少 ↘

産業資材：当社を支える事業へ復活

Empowering Your Vision



Stage	売上高	利益	投下資産
成長牽引	増加	増加	増加



自動車	6,571	8,500	11,931	15,470
ノートPC	8,617	5,387	3,179	1,730
携帯電話	4,265	3,555	4,629	5,950
家電	1,559	2,217	3,486	5,200
その他	6,678	6,750	6,234	6,150

第5次中期経営計画のポイント

- 重点市場は自動車・家電
- 自動車セグメントは連結売上高200億円を目指す
- 加飾工法のラインナップ充実
- 成形事業の拡大など垂直統合により、グローバルバリューチェーンを構築
- 印刷・加飾の川上領域「印刷関連資材分野」に進出



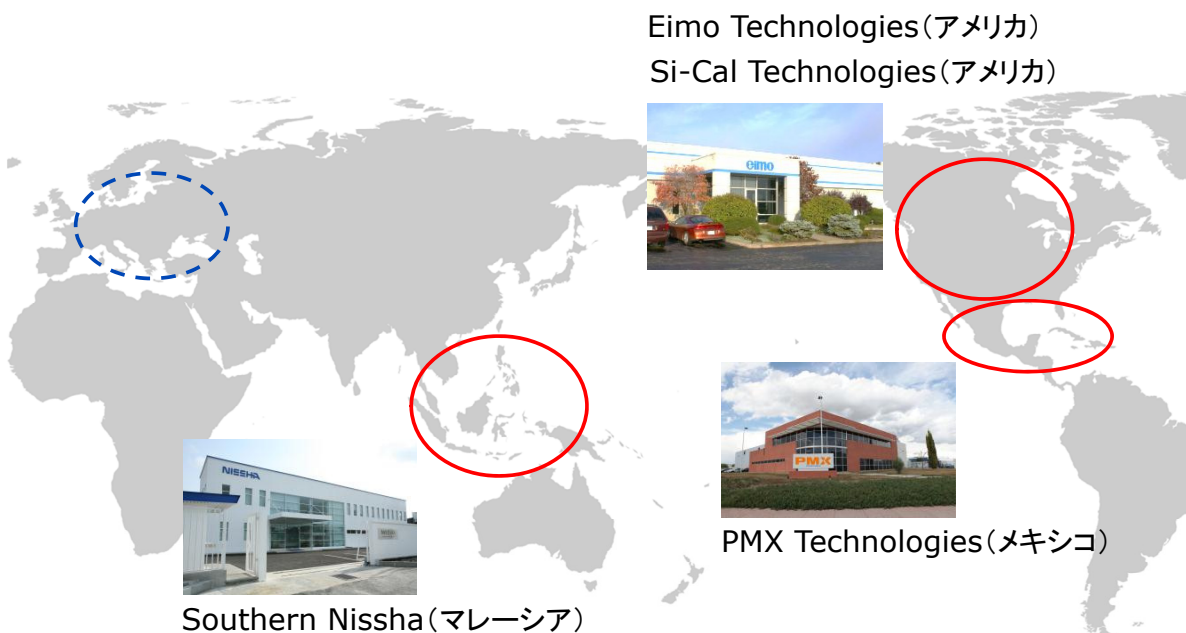
NISSHA

15

Nissha Confidential Proprietary

グローバルバリューチェーンを構築 自動車・家電分野を攻略

Empowering Your Vision



NISSHA

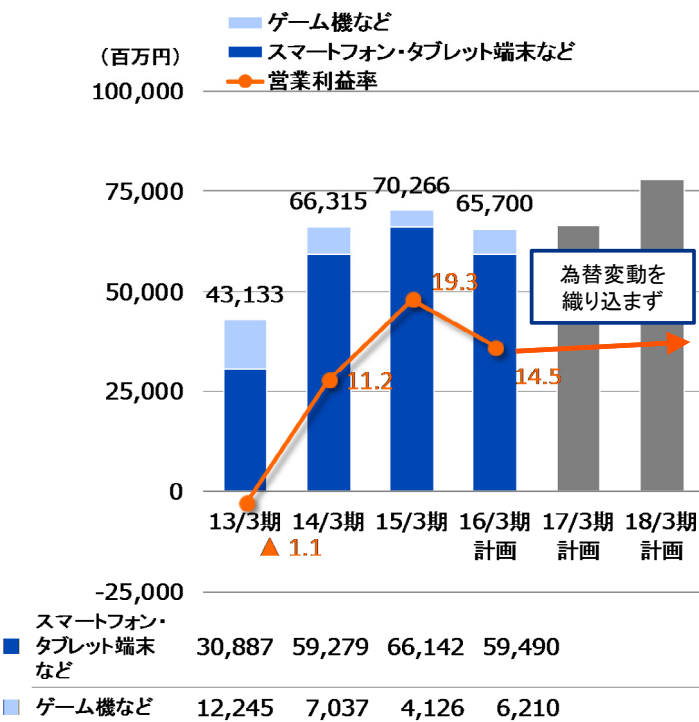
16

Nissha Confidential Proprietary

デバイス：市場開拓と新技術の確立



Stage	売上高	利益	投下資産
収益最大化	横ばい →	微増 →	減少 ↓



第5次中期経営計画のポイント

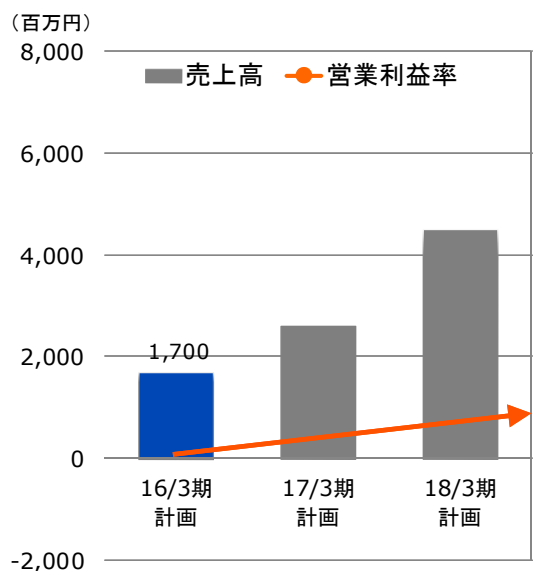
- 導電材料×パターニング工法×周辺技術
- 自動車・産業機器・ヘルスケアなどコンシューマー・エレクトロニクス以外の新規市場を開拓
- 新規市場への販路を確保
 - 製品のモジュール化による垂直統合
 - 多様なセンサーを組み合わせた無線センサーネットワークに進出



ライフイノベーション：第4の事業へ



Stage	売上高	利益	投下資産
事業立ち上げ	増加 →	黒字化	増加 →



第5次中期経営計画のポイント

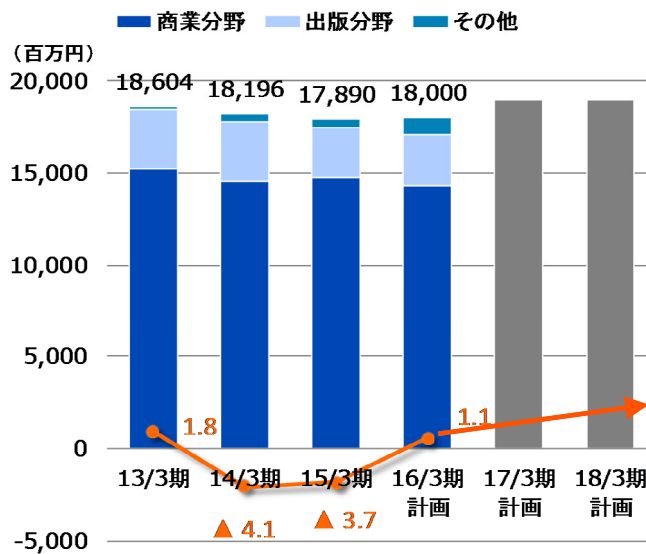
- 医療・ヘルスケアなどの成長市場
- 新たなコア技術の獲得
- ガスセンサー事業の拡大
 - 最終製品の比率を高める
- マイクロニードルパッチ製品の早期市場投入
 - 化粧品用途：18/3期 市場投入
 - 医薬品用途：18/3期 治験薬の生産開始



情報コミュニケーション:分社化、権限と責任を明確化



Stage	売上高	利益	投下資産
構造転換	横ばい	黒字転換	減少



商業分野	15,193	14,576	14,804	14,330
出版分野	3,223	3,206	2,683	2,740
その他	190	416	402	930

第5次中期経営計画のポイント

- 7月1日の分社化により事業の自走力を高め、事業変革・収益改善を加速
- 収益管理を徹底し、選択と集中により事業収益を改善

※14/3期以前の「その他」には、不動産事業、人材派遣事業などの売上高を含んでいましたが、15/3期以降にはこれらの売上高は含んでおりません。

NISEHA

2016/3期 産業資材が成長基調に復活



2016年3月期 業績計画

(百万円)

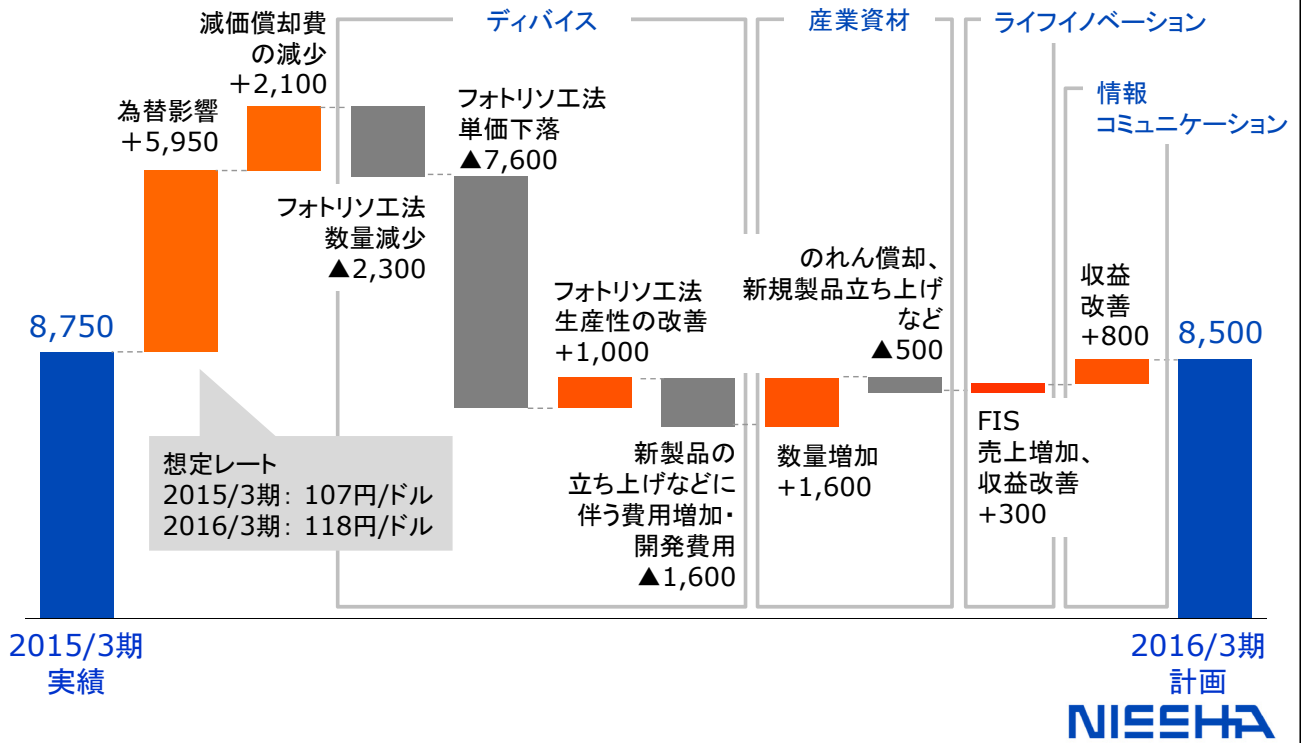
		2015/3期 実績	H1	H2	2016/3期 計画 (¥118/\$)	前期比
売上高		118,775	55,000	65,000	120,000	+1.0%
営業利益		8,750	2,000	6,500	8,500	▲2.9%
		(営業利益率)	(7.4%)	(3.6%)	(7.1%)	(▲0.3pt)
経常利益		12,494	2,000	6,500	8,500	▲32.0%
当期・四半期純利益		11,245	1,500	5,800	7,300	▲35.1%
事業別 売上高	産業資材	29,460	16,500	18,000	34,500	+17.1%
	デバイス	70,266	29,650	36,050	65,700	▲6.5%
	ライフソリューション	-	600	1,100	1,700	-
	情報コミュニケーション	17,890	8,200	9,800	18,000	+0.6%
	その他	1,158	50	50	100	-
事業別 営業利益	産業資材	▲235	550	1,450	2,000	黒字化
	デバイス	13,594	3,400	6,100	9,500	▲30.1%
	ライフソリューション	-	▲200	200	0	-
	情報コミュニケーション	▲657	▲150	350	200	黒字化
	その他	▲284	0	0	0	-
調整額		▲3,666	▲1,600	▲1,600	▲3,200	-

営業利益の増減分析(2015/3期 vs 2016/3期)



2015年3月期実績 → 2016年3月期計画

(百万円)



ご清聴ありがとうございました。

NISSEHA

お問い合わせ先

日本写真印刷株式会社
経営企画部IRグループ
T 075 823 5144

NISSEHA



免責事項

本プレゼンテーション資料には、日本写真印刷株式会社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。そのため、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などのさまざまな要因により、記述されている将来予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

注意事項

本資料には機密情報が掲載され、一切の権利は作成者に帰属しているため、作成者の事前の許可なく、本資料を受領者以外の第三者に開示、漏洩したり、複写、転送、引用することを固く禁止いたします。また、本資料の開示目的以外での使用は同様に禁止いたします。

- 本資料の業績数値は、特に注記がない限り、すべて連結ベースとなっております。